

第1期一宮町総合戦略評価書：個票3  
一宮版サーフォノミクス5つの柱

③雇用創出と事業創出

総合定性評価	C
--------	---

総合定量評価	C
--------	---

基準日：令和3年3月31日

取り組み策	総合戦略策定時の取組予定内容	取組み結果	定性評価	重要業績評価指標 (KPI)					
				評価指標	計画時現状値	計画策定時目標値 (H31)	再目標値	実績値 (R3)	定量評価 (R3)
①企業の担い手育成・研修生受け入れ	本町の企業で活躍する人材を輩出するため、人材育成や創業支援のセミナーを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業セミナーの実施</li> <li>・【国庫】強い農業づくり交付金 (H27) 若手農家を中心とした農業法人CFE (長生フロンティアファーム) の創設及び施設の導入を支援</li> <li>・【国庫】担い手確保・経営強化支援事業 (R2) 今後の農業を牽引する優れた経営感覚を備えた担い手を確保・育成するための支援 (2件 農業用ドローン導入・直進アシスタント付田植え機導入)</li> <li>・【町単】長生農業独立支援センター創設 (3町村・JA) (R元) 長生地域の新規就農者を確保・育成するため、研修から就農までを一環として行い本町のみなならず、地域農業の振興の一端を担っている。</li> <li>・【町単】特産品開発支援事業 (H30～H31) 一宮町産業の活性化と発展に資することを目的として、一宮町独自の特産品の開発や販路の開拓に要する経費について予算の範囲内で補助金を交付 (H30 1件、R元 4件)</li> <li>・プレミアム商品券事業</li> <li>・農産物加工品開発、販路開拓事業</li> <li>・女性の活躍推進事業 (ママフェス・創業セミナー他)</li> </ul>	B	全就業者数	5,546人 (H22)	5,800人	5,800人	5,615人 (H27)	A
②農業のICT化に向けた創業支援	収量を増加させ、安定的な生産体制築き、雇用を促進するため、最先端のICTを活用した事業の拡大、農業法人等の創業支援を行います。		A						
③農業者の経営人材育成	農業を牽引するリーダーを育成し、生産だけでなく、市場調査、加工、流通、販売などの経営能力の習得を目標に、人材育成を支援します。また、ICTを活用した農業生産を実施している本町で、他市町村からの人材研修を受け入れ、農業の担い手として専門知識を有する農業就業者を育成します。		A						
④農業の6次産業化と雇用促進	加工、販売等の新たな雇用を創出するため、農業生産品の6次産業化を推進し、一宮ブランドとなる新たな商品開発を支援します。		C	農業就業者数	547人 (H22)	650人	650人	650人 (R2)	C
⑤女性の仕事応援	女性にとって出産、育児は働き続けることを困難にする大きな要因となっていることから、出産を契機に離職することがないように保育所の整備を行います。また、女性のための仕事応援セミナーやママフェスの開催、ICTを活用した子育て情報 (健診や予防注射、イベント開催等) の発信等、子育てをしながらいきいきと働く女性やこれから働きたいと思っている女性を応援します。		B	創業セミナー開催年間回数	0回	3回	1回	0人 (この他商工会による新規創業者を対象に相談会を実施)	D
⑥社会参加と生きがいづくり	高齢者の生きがいを高めるため、地域活動に関する情報提供や、交流の場づくりの整備を図ります。		D						

評価の四段階の目安  
A：計画以上に進捗しており、継続して推進する  
B：ほぼ計画通り進捗しており、このまま継続して推進する  
C：目標をやや下回る見込みであり、要因の分析と見直しの要否を検討する  
D：目標を大きく下回る見込みであり、要因の分析と見直しを要する

定量評価の四段階の目安  
A：達成済みもしくは順調であれば達成する可能性が高い。(達成率80%以上)  
B：最終的に達成するか不明であるが、順調に数値としての成果が上がってきている。(達成率50%～80%)  
C：目標年次のデータは未確定であるものの、このままだと達成する見込みが薄い。(達成率50%未満)  
D：目標年次の目標値に対して未達成である。